

主催：一般財団法人 渥美和彦記念財団 共催：一般社団法人 臨床ゲノム医療学会
 未来健康共生社会研究会第12回公開シンポジウム

五感ケアによる健康長寿への挑戦
 ～「食が創る予防医学」が指し示す未来～

開催日時	令和元年9月17日(火) 13:00開演(12:00受付開始)				
開催場所	東京大学医学部教育研究棟13階 第6セミナー室 (〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1)				
懇親会場	Capo PELLICANO カポ・ペリカーノ (シンポジウム会場隣)				
参加費	10,000円	懇親会費	5,000円	定員	80名

一般財団法人渥美和彦記念財団では、先生方や会員企業の皆様に最先端の医療・健康の情報を取得する場を提供し、相互に情報共有して戴き、会の中から新しい産業を生み出すことを目的としたシンポジウムを定期的を開催しております。

大変お忙しいかと存じますが、今回のシンポジウムは、研究発表を行うだけでなく、先駆的な企業と優れた研究者とのイノベーション「共同研究」「商品開発」「寄付講座」の成立を趣旨とした新形態のシンポジウムを予定しており、『五感ケアによる健康長寿への挑戦～「食が創る予防医学」が指し示す未来～』をテーマに、先生方だけでなく企業の皆様にも有益な情報を多く含めた内容の講演を予定しております。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。



一般財団法人渥美和彦記念財団
 代表理事 渥美和彦 (東京大学名誉教授)

一般財団法人 渥美和彦記念財団 未来健康共生社会研究会 事務局
 〒113-0023 東京都文京区向丘 1-6-2 TEL:03-5800-5010 FAX:03-5800-5030
 mail:info@kazuhiko-atsumi.org URL:http://www.kazuhiko-atsumi.org/

シンポジウム運営事務局 臨床ゲノム医療学会事務局ケンコームJapan内
 TEL:03-5436-1343 FAX:03-5436-1344 Mail:info@kenkome-jp.com 担当:藤巻

主催：一般財団法人 渥美和彦記念財団 共催：一般社団法人 臨床ゲノム医療学会
 未来健康共生社会研究会第12回公開シンポジウム

五感ケアによる健康長寿への挑戦 ～「食が創る予防医学」が指し示す未来～

開催日時	令和元年9月17日(火) 13:00開演(12:00受付開始)				
開催場所	東京大学医学部教育研究棟13階 第6セミナー室 (〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1)				
懇親会場	Capo PELLICANO カポ・ペリカーノ (シンポジウム会場隣)				
参加費	10,000円	懇親会費	5,000円	定員	80名

仮プログラムのご案内

13:00～13:20 (20分間)	シンポジウム大会長 挨拶 矢澤 一良 (早稲田大学 ナノ・ライフ創新研究機構 規範科学総合研究所ヘルスフード科学部門 部門長)
13:20～14:00 (40分間)	特別講演 「超高齢社会の到来とフレイルへの政策的対応のあり方について」 辻 哲夫(東京大学 高齢社会総合研究機構 特任教授)
14:00～14:35 (35分間)	講演1 「エクソソーム研究で未病社会の実現に挑む」 落谷 孝広(東京医科大学 医学総合研究所 分子細胞治療研究部門 教授)
14:35～15:10 (35分間)	講演2 「未来栄養学の目指す方向性」 中村 丁次(日本栄養士会 会長・神奈川県立大学 学長)
休憩(15分間)	
15:25～16:00 (35分間)	講演3 「健康食品の安全性確保と効果的な利用法」 梅垣 敬三(昭和女子大学 食安全マネジメント学科 教授)
16:00～16:35 (35分間)	講演4 「健康医療戦略としての機能性表示食品制度」 森下 竜一 (大阪大学寄附講座教授・規制改革推進会議委員・内閣官房健康医療戦略参与・NPO法人日本抗加齢協会副会長)
16:35～17:00 (25分間)	講話 「健康食品の効果を再考する」 唐木 英明(東京大学 名誉教授)
17:00～17:10	閉会挨拶 渥美 和彦(東京大学 名誉教授、一般財団法人渥美和彦記念財団 理事長)

一般財団法人 渥美和彦記念財団 未来健康共生社会研究会 事務局
 〒113-0023 東京都文京区向丘 1-6-2 TEL:03-5800-5010 FAX:03-5800-5030
 mail:info@kazuhiko-atsumi.org URL:http://www.kazuhiko-atsumi.org/

シンポジウム運営事務局 臨床ゲノム医療学会事務局ケンコムJapan内
 TEL:03-5436-1343 FAX:03-5436-1344 Mail:info@kenkome-jp.com 担当:藤巻

